

令和8年（2026）1月29日 No.10

教育長だより

生駒市教育委員会事務局
生駒市東新町8番38号
0743-74-1111(代)
文責 原井葉子

「防災ベンチ」が育む共助の心

生駒中学校で、生徒会の生徒らや、地元の自治会、自主防災会など住民約20名が参加し、「防災ベンチ」造りが行われました。「防災ベンチ」は土台がレンガで造られ、地震の際には避難所となる学校で炊き出し用のかまどにも転用できるものです。



生徒会が、いざというとき地域のために自分たちに何ができるかを考え、全校生徒に行ったアンケートの中で検討課題に挙がり、地域と協働で計画。コンクリートで土台を整備しレンガを積み上げ、間もなく完成です。

阪神大震災から31年、その後も熊本、東日本、能登半島と大きな地震が全国で続く中、災害を自分事としてとらえ自発的に行動できる力を育む防災教育や、地域の防災拠点としての学校の役割が重要になってきています。自ら考え地域とともに取り組むこうした活動こそが、次代の防災を担う「共助」の精神と実践的な力を育んでいくのだと思います。

生駒市で子どもに関わる仕事をしませんか

生駒市では、教員免許・保育士資格・司書はもちろん、児童発達支援士や発達障害児支援士など、教育や保育に関する民間の資格をお持ちの方を、「いこま教育・保育資格バンク」として広く募集しています。この資格バンクに登録いただいた方には、生駒市の学校・園からのお仕事のご紹介や、登録者対象のセミナー情報を定期的にお知らせします。

1月10日、17日には、「いこま教師塾」を開催し、教育の仕事に関心がある方や、免許はもっているけど未経験・ブランクがある方など多くの方に参加いただき、今の学校でのICT活用や授業づくりなどについてワークショップを通して知っていただく機会をもちました。

今すぐに教育関連の仕事がしたいという方、数年後に…という方も是非バンクにご登録ください。定年退職された方や、資格取得予定の学生の方の登録も大歓迎です。教員や保育士以外にも、様々なお仕事がありますので遠慮なくお問い合わせください。

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000034299.html>

「2月の勝者」作者の講演会を開催します！

週刊ビックコミックスピリッツ連載420万部突破、テレビドラマ化漫画『二月の勝者－絶対合格の教室－』の作者である漫画家の高瀬志帆さんによるトークイベントを開催します。「好きなことは心の支えになる／親も迷うことがたくさんある」をテーマに、これから自分の将来を考えることもたちへ、そしてそのこどもたちを支える周りの大人たちへ送るメッセージを、自身の経験も交えて漫画家ならではのトークでお届けします。ぜひご参加ください。



- ・とき：3月21日(土)10:00～12:00
- ・ところ：コミュニティセンター
- ・定員：270人（無料）
- ・申込み：3月6日(金)までに申込みフォームから

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000038565.html>
お問い合わせ：生涯学習課（☎74-1111内線3700）

生駒南小・中学校の新たな学校づくり

「共創スタジオだよりVOL. 4」を発行しました。

南こども園の幼稚園教諭・保育士を対象に開催したワークショップの内容です。ご一読ください。

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000039391.html>

現在、基本設計の完成に向けて、類設計室と市教育委員会、施設マネジメント課、建築課等関係者が協議を重ね、学校施設を使用する様々な場面を想定しながら、細部にわたる検討を進めています。

単に新しい校舎を建てるだけでなく、子どもたちが自ら問い合わせを見つける協働して解決していく『探究学習』に対応した可変性のある教室空間や、地域住民の方々と自然に交流が生まれるオープンな図書スペースなど、これから時代に求められる学校の在り方を一つひとつの図面に反映させています。同時に、維持管理コストを抑える施設マネジメントの視点を取り入れ、長く愛される持続可能な教育環境の実現を目指します。

教育現場の思いと専門家の知見を融合させ、次代を担う子どもたちが健やかに成長できる学校づくりを着実に進めてまいります。